



# なるお信春通信



公明党鹿児島県議団 平成22年12月

〒891-0141 鹿児島市谷山中央5-13-19

何でもお気軽にご相談下さい。

TEL267-4267 FAX267-4273

Eメール naruo@komei-kagoshima.jp

県議団HP <http://www.komei-kagoshima.jp>

個人HP <http://www.komei.or.jp/km/kagoshima-naruo-nobuharu/>

## お元気ですか？

今年には口蹄疫対策、赤潮対策、梅雨時の災害、そして奄美の豪雨災害など例年になく災害の多い年でした。そのたびに現場に足を運び、県民の声に耳を傾け、その声を国や県に届けて参りました。

災害に強い鹿児島を築く決意を新たに致しました。

## 公明党県議団走る！



10月20日発生した奄美豪雨災害において、お亡くなりになった3名の方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

公明党は翌日の21日には党本部に「公明党奄美地方集中豪雨対策本部」を設置し、同日夕方には、鹿児島新港からあきの参議院議員が県代表の成尾県議とともにフェリーに乗り込みました。翌22日午前5時すぎに奄美に上陸し、地元市会議員の案内で3日間かけて、奄美市笠利、住用・龍郷町・大和村などへ被害調査とともに避難されている方々をお見舞い致しました。懇

談した被災者は、医師でもあるあきの参議院議員の激励に「勇気をもらった。」と喜ばれていました。10月31日には、再度県議団3名とあきの参議院議員で被災地の調査に参りました。

## 12月補正予算(追加合わせて約450億4900万円)

- 奄美豪雨災害関連(専決処分含む)  
65億円4,800万円
  - 災害救助費(災害弔慰金、見舞金など)
  - 情報通信の整備
  - 公共事業(河川、砂防、道路の改修)
  - 園芸産地の復旧
  - 県有施設・福祉施設の復旧
- 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの公費助成実現。
  - 約15億円の基金を造成。
  - 対象者: 子宮頸がん(13~16歳約8000人)
  - ヒブ・小児(0~4歳 約14000人)
- 妊婦健診14回無料化县下全市町村で実施(平成23年度まで継続)
- 口蹄疫対策(102億円の基金)  
農家や商工業者への支援。
- 赤潮対策(13億7千万円)  
新型飼料を無料で漁業者に配布。
- 「求人プラス1」新規学卒者を応援  
※すでに求人を出している県内企業が新たに1人求人ごと100万円
- 住宅用太陽光発電普及促進事業 1400軒分計上  
(普及が進み5億円の補助がなくなったため)

## なるお信春 個人ホームページを開設しました。

<http://www.komei.or.jp/km/kagoshima-naruo-nobuharu/>

携帯電話でも見ることができますので、⇒QRコードを使って下さい。



## 12月議会での質問・提案

### ■環太平洋 パートナーシップ協定(TPP)

**知事** 「参加を前提とした関係国との協議開始には反対。十分な情報収集、審議と国民の合意が必要」

本県では、影響額**5,700**億円となり深刻。

### ■奄美豪雨災害

#### 避難所となる施設に自家発電機の常備を

当局「現在2,300箇所の避難所73か所に自家発電配備。338台の移動できる自家発電機がある。建設業者などの資材や機材の提供を事前登録する制度の周知に務める。」

※**今後は非常用電源の確保が必要。**

空き家の所有者と連絡が取れず、清掃や片付けができない。

※**「空き家対策の条例制定をすべきと訴える」**



10月21日 住用体験交流館



公明党 瀬島住民相談



わたつみ苑にて

### ■事業仕分けについて

**知事** 「現在の事業仕分けの手法は、このままでは、いささか限界がある。」

### ■こども総合療育センター

診療待ちが約4ヶ月

実績 診療 1,919人  
療育 974件  
相談 1,001件



県内の対象児童生徒数 約**12,000**人  
今後非常勤医師を増員予定。

※**地域における受け皿の体制作りをいそげ**

### ■障がい児・者に光を

※**障がい児・者が、より手軽に文化・芸術に触れるように、常設展・特別展とともに全額免除を知事に訴える。**

### ■高齢者虐待をなくせ

H21年件数270件すべて家庭内で虐待。年々増加の傾向にある。

※**介護する人たちが語り合える場づくりを要請。**

### ■いじめなどについて

H21年度 いじめ認知件数

●小学校 189件 ●高等学校 113件  
●中学校 244件 ●特別 3件 **計549件**

H21年度 不登校認知件数(小・中・高合わせて)  
**2,415件**  
(中学校は過去最高)

## 意見書提出

議会の機能強化及び地方議会議員の法的位置付けの明確化等を求める意見書